

# 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>現金及び預貯金</b>	1,682,401	<b>保険契約準備金</b>	389,301
現金	210	支払備金	15,337
預貯金	1,682,191	責任準備金	373,963
<b>有形固定資産</b>	23,738	<b>代理店借</b>	174,788
車両運搬具	18,809	<b>再保険借</b>	609,291
工具器具備品	4,248	<b>その他負債</b>	248,287
その他の有形固定資産	680	未払法人税等	36,858
<b>無形固定資産</b>	12,926	未払費用	20,852
ソフトウェア	12,846	預り金	5,998
その他の無形固定資産	80	資産除去債務	9,248
<b>代理店貸</b>	95,412	仮受金	175,329
<b>再保険貸</b>	531,406	<b>賞与引当金</b>	7,656
<b>その他資産</b>	212,150	<b>退職給付引当金</b>	33,124
未収金	171,005	<b>負債の部合計</b>	1,462,450
前払費用	10,088	<b>(純資産の部)</b>	
差入保証金	28,404	<b>資本金</b>	384,750
その他の資産	2,652	資本金	384,750
<b>繰延税金資産</b>	18,646	<b>資本剰余金</b>	14,750
<b>供託金</b>	22,000	資本準備金	14,750
		<b>利益剰余金</b>	736,732
		利益準備金	28,290
		その他利益剰余金	708,442
		繰越利益剰余金	708,442
		<b>株主資本合計</b>	1,136,232
		<b>純資産の部合計</b>	1,136,232
<b>資産の部合計</b>	2,598,682	<b>負債及び純資産の部合計</b>	2,598,682

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

自 2018年 4月 1日  
至 2019年 3月 31日

(単位：千円)

科 目	金 額
<b>経常収益</b>	<b>4,821,875</b>
<b>保険料等収入</b>	<b>4,821,191</b>
保険料	2,675,506
再保険収入	2,145,685
回収再保険金	235,473
再保険手数料	1,795,533
再保険返戻金	114,677
<b>資産運用収益</b>	<b>126</b>
利息及び配当金収入	126
<b>その他経常収益</b>	<b>557</b>
<b>経常費用</b>	<b>4,590,265</b>
<b>保険金等支払金</b>	<b>2,795,804</b>
保険金等	261,638
解約返戻金等	118,074
再保険料	2,416,090
<b>責任準備金等繰入額</b>	<b>25,937</b>
支払備金繰入額	3,100
責任準備金繰入額	22,837
<b>事業費</b>	<b>1,768,523</b>
営業費及び一般管理費	1,724,861
税金	12,228
減価償却費	16,204
賞与引当金繰入額	7,656
退職給付引当金繰入額	7,573
<b>その他経常費用</b>	<b>-</b>
<b>経常利益</b>	<b>231,609</b>
<b>特別利益</b>	<b>3,823</b>
<b>新株予約権戻入益</b>	<b>3,675</b>
<b>固定資産売却益</b>	<b>148</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>235,432</b>
<b>法人税及び住民税</b>	<b>73,194</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>△ 2,447</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>70,746</b>
<b>当期純利益</b>	<b>164,686</b>

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個 別 注 記 表

## (重要な会計方針に関する注記)

### 1 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
関係会社出資金 移動平均法に基づく原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産  
定率法を採用しております。  
なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。  
車両運搬具 6年  
工具器具備品 4年～8年  
ただし、取得原価10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年間均等償却によっております。

- (2) 無形固定資産  
定額法を採用しております。  
なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。  
自社利用のソフトウェア 5年

### 3 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金  
従業員に対する賞与の支給に備えるため、翌事業年度支給見込額のうち当事業年度の負担に属する部分を計上しております。

- (2) 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。  
なお、退職給付引当金は、簡便法を採用しております。

### 4 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

1 有形固定資産の減価償却累計額	53,195千円
2 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳	
(1) 支払備金	
支払備金(出再支払備金控除前)	144,213千円
同上に係る出再支払備金	129,792千円
差引	14,421千円
IBNR備金	916千円
計	15,337千円
(2) 責任準備金	
普通責任準備金	318,132千円
異常危険準備金	55,830千円
計	373,963千円
■参考	
出再未経過保険料	2,344,534千円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 の 主な原因別の内訳

繰延税金資産

未払事業税	130千円
賞与引当金	2,144千円
退職給付引当金	9,275千円
普通責任準備金	16,145千円
異常危険準備金	3,113千円
資産除去債務	2,589千円
その他	1,098千円
繰延税金資産の合計	34,497千円
評価性引当額	△15,705千円
繰延税金資産の合計	18,792千円

繰延税金負債

資産除去債務	△145千円
繰延税金負債の合計	△145千円

繰延税金資産の純額 18,646千円

(1株当たり情報に関する注記)

- 1株当たり純資産は、326,192円90銭です。
- 1株当たり当期純利益は、47,278円59銭です。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(端数処理)

金額は記載未満を切り捨てて表示しております。